

令和六年度 神通会総会・懇親会 報告

令和六年度 神通会総会が八月三日（土）十七時よりオークスカナルパークホテル富山で開催されました。総会には約六十名の神通会員と来賓・学校関係者が出席し、前年度の事業及び決算報告、今年度の事業計画及び予算案、並びに常任幹事の選出の決議を得た後、富山中部高校教諭各位への永年勤続表彰が行われました。

続いて十八時より、約三百八十名の神通会員が宴会場を埋め尽くしての懇親会が幕を開けました。オープニングアクトの黒川真理さん（中部 44 回）の箏と濱谷拓也さん（中部 42 回）の三味線による流麗な和のセッションが満員の会場を魅了したところで、神通会・翠田章男会長（中部 25 回）による開会の挨拶では、コロナ禍を経ていよいよ通常開催となった本会の盛会に対する喜びと感謝が述べられ、富山中部高校・田中宏育校長（中部 36 回）の来賓祝辞では、昨年の全国高校駅伝に初出場を果たした女子陸上部への同窓諸氏の支援に対する御礼が伝えられました。次いで東京神通会・打林國雄副会長（中部 16 回）の乾杯の発声で賑やかな歓談の和が一斉に拡がりました。

同窓会の諸活動やトピックを紹介するコーナーでは、まず今春卒業したての新入会員（中部 76 回）から学年幹事の杉田七海さん、杉本晴海さん、中村雅一さんが初々しい入会の挨拶を述べられました。ピアニストとしてご活躍の東山洸雅さん（中部 56 回）、コーラス部 OB による「浅岡会」の国崎晃さん（中部 38 回）からはそれぞれの活動報告とコンサートの告知が行われ、次いで大間知和能さん（中部 25 回）が同級生で催した古希の会の様子を紹介、能島芳文さん（中部 19 回）からは神通会員がアート作品を共同発表している「オーブ会」の近況が報告されました。また長年公務に尽力された石井隆一前知事（中部 16 回）の春の叙勲を祝して同級生一同から花束が贈呈される心温まる一幕もありました。

その後は 1 時間余りの歓談タイム。会員一同が世代を超えて交流する、賑やかで和やかな時間が瞬く間に過ぎていきました。

会も終盤に差し掛かり、中部 44 回 112 人の幹事団から御礼の挨拶が述べられ、神通会と富山中部高校へのエールが高らかに贈られました。続いて次年度の幹事学年 45 回の面々が来年への意気込みを宣言し、フィナーレには恒例の神通中学・富山中部高校校歌を全員で肩を並べて斉唱、関西神通会・吉崎武尚会長（中部 24 回）による万歳三唱にて盛会のうちにお開きとなりました。

昨年度に続き、同窓の皆様との交流の場を大切にすると趣旨で企画運営された懇親会となりました。懐かしいメモリーの共有だけでなく、予想外の再会や新たな出会いも含め、同窓会ならではの時間を共有できたように実感しています。

最後に、来年の神通会総会・懇親会の成功とこの素晴らしい伝統が今後も続いていくことを願って御礼かたがたご報告といたします。ありがとうございました。

（中部 44 回 担当幹事）